

議長／皆さん、おはようございます。

ただいまより、平成 27 年 9 月武雄市議会定例会を開会いたします。

これより、直ちに本日の会議を開きます。

市長から提出されました第 61 号議案から第 76 号議案までの 16 議案、及び報告第 12 号、第 13 号の 2 件を一括上程いたします。

日程第 1 会期の決定を議題といたします。

ただいま地震発生を想定し、緊急地震速報が発表された旨の館内放送がありました。

暫時休憩をいたします。

(休憩)

休憩前に引き続き、会議を開きます。

会期の決定の途中での暫時休憩となりましたので、あらためて議会運営委員長の答申を求めます。

山口昌宏議会運営委員長

山口昌宏議会運営委員長／おはようございます。

訓練おつかれさまでした。

議会運営委員長の答申を行います。

平成 27 年 9 月武雄市議会定例会の招集に基づきまして、議長から諮問がありましたので、8 月 31 日議会運営委員会を開催し、協議いたしました結果についてご報告を申し上げます。議長から諮問がありました事項は、第 1. 会期及び会期日程について、第 2. 付議事件の審議順序及び委員会付託の要否について、第 3. 一般質問の質問順序について、第 4. 決算認定議案の取り扱いについて、以上 4 項目であります。

本定例会において審議すべき議案等は、ただいま議長から上程になりました、条例議案 8 件、事件議案 2 件、予算議案 4 件、決算認定議案 2 件、報告 2 件の計 18 件でございます。なお、追加議案として決算認定議案 8 件、予算議案 2 件、事件議案 1 件、人事案件 2 件、報告 2 件が予定されております。

協議いたしました結果、議案の審議順序は議案番号順に行い、決算認定議案を除き所管の常任委員会に付託することとし、第 71 号議案 平成 27 年度武雄市一般会計補正予算(第 2 回)については、所管の常任委員会に分割付託とすることに決定をいたしました。

また、決算認定議案の取り扱いにつきましては、追加予定をされているものを含めて協議をいたします。

一般会計決算審査特別委員会と特別会計等決算審査特別委員会を設置することとし、一般会計決算審査特別委員会には一般会計決算認定議案を、特別会計等決算審査特別委員会に

は水道会計ほか1件の企業会計と、国民健康保険特別会計ほか6件の特別会計決算認定議案をそれぞれ付託の上、閉会中の継続審査に付することで意見の一致を見ました。

次に、一般質問でございます。

16名の議員から51項目の通告がなされており、抽選結果はお手元に配付のとおりで、質問順序は抽選番号順に8日から11日までの4日間、1日4名ずつ行うこととし、いずれも午前9時開議とすることに決定いたしました。

質問時間につきましては、答弁を含めて60分であります。

以上のことを考慮し検討いたしました結果、会期は本日1日から18日までの18日間が適当である旨を決定いたしました。

なお、日程等の詳細についてはお手元に配布のとおりです。

答申は以上であります。

議長／お諮りいたします。

会期の決定につきましては、ただいまの議会運営委員長の答申のとおり、本日1日から9月18日までの18日間と決定をいたしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

>異議なし

ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は本日1日から9月18日までの18日間とすることに決定をいたしました。

日程第2 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、武雄市議会会議規則第88条の規定により、3番 朝長議員、6番 松尾陽輔議員、12番 古川議員の以上3名を指名いたします。

日程第3 議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告は、お手元に配付いたしております文書をもって報告にかえさせていただきます。

日程第4 市長の提案事項に関する説明を求めます。

小松市長

小松市長／おはようございます。

私のほうから提案事項をご説明させていただく前に、一点、述べさせていただきます。

先ほど、訓練を行いました、本日9月1日は「防災の日」であります。

昔から「備えなれば憂いなし」という、ことわざがあるように、災害時には的確で迅速な対応ができる「心の準備」が必要であり、このような訓練こそが大事だと考えます。

先日の大型台風の際も、心配された大きな被害はなかったものの、何にもまして大事なのは市民の皆さんの安心安全であります。

9月6日に総合防災訓練を行います。

市民の皆様のご協力をお願いしますとともにこの訓練を契機に、日頃からの家庭や地域での災害への備えにも万全を期していただきますよう、よろしくお願いいたします。

それではまず、地方創生についてであります。

国の地方創生の動きに呼応し、市民の声を直接聞くため、市内5会場で、武雄市民の集い「今と未来を語る会」を開催いたしました。

地方創生は、自分たちのまちをよくしたい、守り、受け継いでいきたいという強い意志があって、はじめて実現できるものであります。

また住んでいる人が、豊かで幸せな暮らしを実感できることが、大事であり、それが結果的に移住者を呼び込むことにつながるものと考えます。

ここで言う豊かで幸せな暮らしとは、経済的豊かさ、すなわち雇用、所得はもちろん子育て、教育環境の充実や生きがい、健康、地域のきずなやつながりなどの総和であり、それが地域の誇りにもつながっていくものと考えております。

地方創生の総合戦略については現在、素案を議会の「地方創生総合戦略特別委員会」で御議論いただき、また各界で構成する「まち・ひと・しごと創生推進懇話会」のご意見をお聞きしているところでありますが、豊かな自然環境や地理環境、地域の伝統、文化など、武雄にあるもの、潜在力を引き出すことで、武雄らしさのある総合戦略を作成したいと考えております。

そして、実行力のある戦略とするため、今後とも議員の皆様と意見交換を重ね、今年10月下旬に策定したいと考えております。

なお、3月議会でご承認いただきました緊急経済対策のうちプレミアム商品券については、1万円で1万2000円分の商品が買える「武雄で買う券」を1万1000セット、総額1億3200万円分の商品券を10月31日に発売予定であります。

次に、子育て、教育についてであります。

武雄はなまる学園の次年度実施校について、現在、各地域協議会で協議を行っていただいているところであります。

10月には実施校を決定し、次年度に向けて、具体的な準備を進めるとともに県内外の希望者を対象に移住体験ツアーを開催し、教育移住をさらに進めてまいります。

また毎月開催している「こども教育会議」では、未就学児を含む全ての子どもに対する議題について、教育委員の皆様と意見交換を行っており、その意見を踏まえ、武雄市教育大綱を10月に策定することを予定しております。

次に誘客についてであります。

7月17日から8月31日まで、世界初の池の水面プロジェクションによる「武雄のあかり展」を御船山楽園で開催いたしました。

市内外を問わず、3万人を超える方にご来場いただいたところであります。

「たけお夏旅クーポン」も、一部売り切れになるなど好評をいただいております、楼門100周年を契機とした宿泊者も増加していると聞いております。

また武雄市図書館の入館者数は8月10日に200万人を超え、リニューアルオープン後2年たった今でも市内はもとより市外からも、たくさんの方にお越しいただいております。

来ていただいている皆様に、武雄のリピーター、宣伝隊になっていただくためにも武雄温泉駅内に観光案内の専門員を設置し、武雄市の玄関口でのおもてなしの強化、充実を図りたいと考えております。

また10月から1年かけて、武雄競輪場の大規模改修を行います。

お客様にとって、居心地がいい場所であることに加え、これまでにない価値を持った競輪場にしてまいります。

また子どもたちやファミリーをはじめ、市民にとっても身近な場所となるよう公園等も整備してまいります。

次に、健康寿命延伸についてであります。

「いつまでも健康でありたい」というのは市民共通の願いであります。

市民を始めとした関係者全てがこの願いを共有する「宣言」とするため、現在、健康づくり推進協議会でご議論いただいております。

10月18日の東川登町で開催される「コスモス街道歩こう会」において、宣言を行いたいと考えております。

私がいつも申しております「健康寿命1歳延伸」を達成するため、各種健康づくり施策の効果的な実施や地域活動の充実を図ってまいります。

企業誘致についてであります。

6月22日、大同メタル工業株式会社の建設工事が起工されました。

武雄北方インター工業団地は全体約17ヘクタールのうち、残り約2ヘクタールを残すのみになっておりましたが、近々に進出協定を結ぶ運びとなり、分譲開始から4年足らずで、完売となる見込みであります。

これもひとえに関係者の皆様の並々ならぬご協力があつてこそというふうに深く認識しております。

地域創生においても雇用の確保、拡大と所得向上は重要であります。

今後もUターン者等の働き口として、優遇制度の拡充を行うなど、企業誘致施策と、市民の雇用確保に努めてまいります。

終わりになります。

8月1日の組織改編に伴い、子どもに関する相談、手続きが一カ所で行えるよう市役所2階に子ども総合窓口を設置いたしました。

併せて、健康診断コーナーや個別相談スペース、案内誘導員を設置し今後も市民の皆様の利便向上、来庁者の快適な空間づくりに取り組みます。

今後も更になお一層、市民の福祉の向上に努めてまいりたいと考えておりますので、議員各位のご理解、ご協力を切にお願い申し上げ、私の提案事項説明とさせていただきます。本議会もどうぞよろしくお願いいたします。

議長／前田副市長

前田副市長／おはようございます。

それでは続きまして、私のほうから今定例会に提出されます議案について、その概要を説明申し上げます。

まず条例議案につきましては、一部改正条例 8 件をお願いしております。

武雄市個人情報保護条例の一部を改正する条例は、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、特定個人情報等の保護のための措置を規定するものでございます。

次に、武雄市職員の再任用に関する条例及び武雄市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例は、公務員共済年金が厚生年金に統一されることによる***条文を整備するものでございます。

次に、武雄市税条例の一部を改正する条例及び武雄市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例は、地方税法の一部改正に伴う改正でございます。

次に、武雄市手数料条例の一部を改正する条例は、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、通知カード及び個人番号カードの再発行手数料を定めるものでございます。

武雄市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例は、厚生労働省令の一部改正に伴い小規模保育事業等の職員の配置基準を満たしております。

次に、武雄市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例は、佐賀県西部広域環境組合の一般廃棄物処理施設の稼働に伴いまして、一般廃棄物の臨時収入を廃止するものでございます。

武雄市空き家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例は、空き家等対策の推進に関する特別措置法の施行に伴い、法と(?)重複する条文の整備を行うとともに、緊急安全措置、空き家等対策計画、空き家等対策協議会の規定を新たに追加をしております。

次に事件議案でございますが、武雄市過疎地域自立促進計画の変更については、武雄市過疎地域自立促進計画に保育所整備事業を追加するため、過疎地域自立促進特別措置法の規定に基づきまして議会の議決をお願いするものでございます。

また、平成 26 年度武雄市水道事業会計未処分利益剰余金の処分については、地方公営企業法の規定に基づき未処分利益剰余金の処分について議会の議決をお願いしております。

続きまして予算議案でございます。

武雄市一般会計補正予算(第2回)のほか3件の特別会計補正予算をお願いしております。一般会計では国及び県補助金の内示等に伴い、マイナンバー制度の導入に要する経費などを計上しております。

また、国の平成26年度補正予算で計上されておりました地方創生先行型交付金が上乗せして配分されることになりましたので、地方創生人口減少の克服を図るための武雄市まちなみ創造事業等の事業費を計上しております。

次に単独事業でございますが、健康寿命延伸対策の事業費、スマイル学習官民一体型学校に要する経費、武雄温泉駅の案内業務の強化に要する業務費、保養村公衆便所等改築工事費、ほか6月補正以後に生じました事由により速やかに対応すべき経費についてお願いしております。

そのほか平成26年度武雄市水道事業会計等決算認定議案2件及び報告2件をお願いしております。

以上で説明を終わりますが、審議のほどよろしくお願い申し上げます。

議長／日程第5 教育長の教育に関する報告を求めます。

浦郷教育長

浦郷教育長／おはようございます。

教育に関する報告を申し上げます。

はじめに8月の機構改革における教育行政組織について申し上げます。

平成10年度から、こども部で行われていた保育関連事業及び放課後児童クラブ事業を教育政策課に、また青少年関連事業は生涯学習課にそれぞれ組織が再編しております。

それにより横の繋がりの連携強化に加え、一貫した教育行政が実現できることと考えております。

また、小1プロブレムや中1ギャップといった問題点を解消できるよう連携を深めてまいります。

学校教育について申し上げます。

官民一体型の学校づくりにつきましては、各地域協議会において武内小・東川登小でのオープンデー見学会へ積極的に参加いただき、次年度からの実施の検討をしていただいております。

9月7日から来年度実施校の受付を行っていきます。

スマイル学習につきましては、小学校では10月から算数、理科に加え、国語の実施に向けて準備を進めております。

コミュニティ・スクールでは、これまでの北方中学校、武雄中学校、北方小学校に加え、今年度から新たに朝日小学校が取り組んでいます。

「地域とともにある魅力ある学校づくり」を目指し、北方町では夏休みに「地域子ども教

室」などが、多くの自治公民館で開催されました。

市内全域に、このような取り組みが広がっていくことを期待しております。

今年で2年目となる「たけおのこども会議」につきましては、8月20日に開催し、武雄青陵中学校を含む6校において、いじめ防止の取り組みについて話し合い、自分たちで、いじめのない学校にしていこうという話し合いがなされました。

学校施設の整備につきましては、武雄中学校の屋内運動場改築工事を6月から、北方小学校の管理棟大規模改造工事を夏休み期間中から進めているところです。

武雄小学校の運動場や駐車場整備に伴う交通安全の確保など、市民の皆様のご協力に感謝申し上げます。

夏休みは、子どもたちの体験活動が充実する時期でもあります。

各学校での宿泊学習に加え、公民館や各地域の方々のご協力による「通学合宿」、「わんぱくスクールいろは島キャンプ」、「北海道雄武町との児童交流」、「スポーツフェスタ」など、猛暑の中で頑張ってくれました。

また8月16日の「風の声がきこえる」公演では、沖縄県うるま市、大阪府狭山市の子供たちと一緒に、武雄市内37名の子どもたちが熱演してくれました。

これらの体験学習や集団生活などを通して、仲間づくりや地域の人たちとの交流を深め、「生きる力」を育むことができたものと思っております。

図書館・歴史資料館につきましては、8月8日から1カ月間、企画展「武雄の大砲を見に行こう！」を開催し、多くの方々に来場いただいております。

また武雄温泉・新館完成100周年記念とした企画展「タイムトラベル武雄温泉」を10月22日から11月29日まで開催予定でございますので、ぜひご覧くださいようお願いします。

スポーツ推進事業につきましては、平成35年に佐賀県で行われる「国民体育大会・全国障害者スポーツ大会」の打ち合わせが県を中心として始まったところであります。

文化財関係では、11月に行われる第5回武雄市伝統芸能まつりの開催に向けて、保存連絡協議会が開催されており、着々と準備が進められています。

「教育委員会の点検・評価」につきましては、平成26年度に実施いたしました教育委員会事業の評価結果について、今議会に報告申し上げ、その後、市民の皆様へ公表することといたしております。

以上、教育に関する報告をいたしました。

なお、6月から8月までの3カ月間に実施いたしました主な行事等につきましては、別紙一覧表にお示ししたとおりでありますのでご覧ください。

今後とも、更なるご指導・ご鞭撻をお願い申し上げまして、教育に関する報告とさせていただきます。

議長／以上で、本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

どうもお疲れさまでした。